

2019年度 立正大学 地球環境科学部 環境システム学科 環境情報学分野 卒論発表プログラム

2019年2月6日(木)A203

9:00 開会のあいさつ

セッション1	発表者	題目	座長：青木
9:05 - 9:18	松本 響	ミナシロナガスクジラにおける齢構造モデルを用いた個体数予測	山下研
9:18 - 9:31	本間 菜穂	立正大学地球環境科学部における習熟別情報カリキュラム設置について	山下研
9:31 - 9:44	阿部 美里	私立大学情報化投資額の変遷と学生目線によるICT環境構築についての考察	山下研
9:44 - 9:57	塩崎 茉緒理	熱中症と気象の関係の一考察	山下研
9:57 - 10:10	新島 直紀	大泉町における防災避難地区の作成	山下研
10:10 - 10:23	竹内 輝	大学生の情報倫理意識と道徳的規範意識の関係について	山下研

10:23 - 10:33 休憩

セッション2	発表者	題目	座長：青木
10:33 - 10:46	齋藤 翼	恵方巻の食品ロスを減らすための発注方法	吉岡研
10:46 - 10:59	小山田 実矩	衣料品リユースにおけるデジタルツール利用の問題点と推進策	吉岡研
10:59 - 11:12	佐藤 純人	長野県警察の山岳遭難統計に基づく遭難発生要因と軽減策	吉岡研
11:12 - 11:25	山田 碧	ライフサイクルアセスメントに基づく自動車の環境負荷評価	吉岡研
11:25 - 11:38	西山 雄大	茨城県鹿嶋市平井下津海岸におけるマイクロプラスチック量調査	吉岡研
11:38 - 11:51	清水 高護	外国人労働者受け入れによる人手不足の解消と国内人口への影響	吉岡研

11:51 - 12:40 休憩

セッション3	発表者	題目	座長：青木
12:40 - 12:53	駒形 悠大	起床時刻の調性によるスマホ依存症の改善	吉岡研
12:53 - 13:06	仲倉 惇平	衛星画像による地表面温度をベースにした熊谷の熱中症の発生場所と環境因子との関係	後藤研
13:06 - 13:19	新聞 隆登	比企丘陵の神社の配置と祭神から見た住民との係わりに関する研究	後藤研
13:19 - 13:32	川辺 直輝	長楽用水におけるマツカサガイの生息域の定量的評価	後藤研
13:32 - 13:45	二村 巨希	環境保全型農を適用した谷津田における昆虫相の多様性評価	後藤研
13:45 - 13:58	加藤 輝	長楽用水におけるやりタナゴの生息域の定量的評価	後藤研

13:58 - 14:08 休憩

セッション4	発表者	題目	座長：青木
14:08 - 14:21	阿部 格	ドローンをもちいた比企丘陵における稲と水田雑草の競合の評価	後藤研
14:21 - 14:34	内田 裕介	HEPを用いた日向沼におけるヨシノボリの生息域評価	後藤研
14:34 - 14:47	比知屋 仁	電子基準点を用いた千葉県内の地表面変動の可視化及び地震発生との関係性	後藤研
14:47 - 15:00	安見 公佑	GISを用いた北海道胆振東部地震における土砂災害の発生原因に関する研究	後藤研
15:00 - 15:13	今井 牧	相模湾沿岸部に来襲した津波の痕跡抽出に関する研究-大正関東地震(1923年9月1日)に注目して-	白木研
15:13 - 15:26	芝地 芳貴	情報倫理教育がコンピュータウイルス対策への意識に与える影響	白木研

15:26 - 15:36 休憩

セッション5	発表者	題目	座長：青木
15:36 - 15:49	三浦 萌子	東京大都市圏における従業者および通学者の分布変化に関する研究	白木研
15:49 - 16:02	齊藤 慧太	夏季のイベント開催時における暑熱環境の調査と熱中症対策に関する研究	白木研
16:02 - 16:15	伊藤 未沙貴	土地条件の違いが水害被害に与える影響 -新潟県佐渡島を対象として-	白木研
16:15 - 16:28	宮崎 冴子	Sentinel-2を用いたサロマ湖の結氷時期推定に関する研究	白木研
16:28 - 16:41	濱田 帆波	空中写真の判読による海岸浸食と堆積の調査 -遠州灘海岸を対象として-	白木研
16:41 - 16:54	菅原 奈美	八戸市における津波避難ビルの評価に関する研究 -高齢者分布に着目して-	白木研
16:54 - 17:07	石橋 奎人	空中写真と衛星画像を用いた森林限界の抽出手法に関する研究	白木研

・発表時間10分、質疑3分（1鈴8分、2鈴10分、3鈴13分）

※プログラムは変更となる場合があります。